

75歳以上の方へ 在宅高齢者実態調査を実施

市では、緊急時の対応や日頃の見守り活動などに活用するため、75歳以上の方を対象に、在宅高齢者実態調査を行います。調査は民生委員・児童委員がお宅を訪問して行います。調査へのご理解とご協力をお願いします。

【高齢福祉介護課生きがい創出担当】

期間

6月1日(金)～7月31日(火)

対象者

4月15日時点で市住民基本台帳に記載があり、6月1日時点で75歳以上となる方

方法

民生委員・児童委員による自宅での聞き取り

調査事項

住所・氏名・電話番号、世帯の状況、緊急連絡先、現在の状況(健康状態・居住状況)など



民生委員・児童委員が調査におうかがいします

個人情報の取り扱い

目的以外の利用や第三者への情報提供をすることはありません

まちの魅力を
分かりやすく

公共サインを整備

ユニバーサルデザインに配慮し、まちの魅力を伝えるため公共サイン(看板)の整備を進めています。2016・2017年度はサザン通りや鉄砲道、茅ヶ崎駅周辺にまち歩きマップ(図解サイン)など計12か所に新しい看板を設置しました。今後は下寺尾地区周辺の公共サイン整備を計画しています。

【景観みどり課景観担当】

公共サインガイドラインに沿って、基本方針として

- 分かりやすく伝える(情報内容)
- 誰もが見やすい形で伝える(表現様式)
- 受け取りやすい場所に配置する(空間上の設置)

を意識しています。



住んでいる人、訪れた人に魅力を伝え「住んでよかった」、「いいまちだな。また行きたい」と思ってもらえるデザインや場所を選んでいきます。

ユニバーサルデザインとは
障害の有無にかかわらず、すべての人にとって使いやすいように意図して作られたデザインのこと

消費者問題をみんなで考えよう

5月は消費者月間

今月の消費者月間にあわせ、市では、消費者被害の未然防止と啓発、消費生活センターの周知を図るため、街頭キャンペーンを実施します。この機会に消費者問題について考えてみませんか。

【消費生活センター】

5月24日(木)11時～
消費者月間
街頭キャンペーン
場所：JR茅ヶ崎駅周辺

消費者庁
2018年度統一テーマ
ともに築こう 豊かな消費社会
～誰一人取り残さない～

多発している消費者被害の例

- ・安くなるといわれ、インターネット回線の契約変更をしてしまった
- ・「絶対もうかる」という広告を見て、情報商材を契約してしまった
- ・「総合消費料金未納」と書かれた身に覚えのないはがきが届いた

こんな時はすぐに消費生活センターへ！
消費生活相談員が助言や情報提供をします

月～金曜日

9時30分～16時

茅ヶ崎市消費生活センター

☎(82)1111(茅ヶ崎市役所内)

土・日曜日、祝日

9時30分～16時30分

かながわ中央消費生活センター

☎045(311)0999

◎美しい光沢を放つ

打ち上がるもの多くは、潮間帯(満潮時は水面下で、干潮時に水面上になる部分)の岩礁に住んでおり、潮たまりの岩のすきまや、穴、石の下などが主なすみかとなっていています。
通常の貝は堅い殻に覆われていますが、生きているタカラガイは、外套膜という身体の一部で自らの殻をすっぽり覆っています。そのため殻は付着物や摩耗から守られ、美しい光沢を放っています。

◎貨幣や芸術の対象として

貝類は古代中国や太平洋地域、アフリカなど広い地域で近代まで貨幣として使用されており、タカラガイもその中の一つでした。
また、海岸線が長い島国の日本は貝類の種類が豊富で、形や色が

茅ヶ崎の身近な自然 巻き貝の仲間 タカラガイ

写真・文／文化資料館自然資料整理グループ



タカラガイは巻き貝の仲間です。世界では200種類以上発見されており、日本では90種類ほど発見されています。
茅ヶ崎の海岸でも12種類ほど採集されており、海岸を歩いていると、砂浜に打ち上げられているものを見つかることができます。打ち上げられているものは、かなり摩耗しているものが多いですが、中にはきれいなままのものも見つけられます。

美しいものは古くから愛好されています。江戸時代にはすでに貝類図説の「目八譜」で精密な彩色図と、詳しい記載でタカラガイが紹介されていたり、近年評価を高めている江戸中後期の芸術家、伊藤若冲も「貝甲図」でタカラガイを何種類か描いています。
みなさんも海岸へ行った際に、打ち上げられているタカラガイを探してみたいかがでしょうか。



チャイロキヌタ

ハナマルユキ

右の貝殻はかなり摩耗している

【文化資料館 ☎(85)1733】

※写真内の横棒は10ミリ